

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。
毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。（☎koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

畑しごと二人の頃の半分以上以下けふやりしこと亡き夫に言ふ
カヲオケはつい乗り乗りよダンスもせり
節痛みそう明日が怖い
健診で「十歳若い」とお医者さま十歳引き算酒も減らそか
元気があ受話器をとればいつもの声だった五文字の胸うつ言葉
探すひと掘るひと共に息びたりタケノコ掘りよ今朝大収穫
三寸のこけしを抱き眠る子よ微笑むは夢ごこ駆けて居ん
電線のうぐひす目のまへの桑に来て喉ふるはし鳴き始めたる
まかね種は生えないからねと我に言い今日も日浴びて畑仕事する
露天風呂ひとりじめして陽を受けて骨粗鬆症の葉いただく
野も山もピンク一色ユートピア
王子は何処

【評】一首目、亡夫への報告は、これからの確認、そして労りの声が聞こえるからであるうか。焦らず進めるほかない今を詠う。
二首目、燦々若さがなかなか。明日に言及するのも、また老いである。
三首目、弾む気分、其のままが文字になっていよう。歌はこれだいい。

俳壇

山家 弘子 選

轉りをエールとしたる一人農のどけしや隣席に聞く国訛
植えし田の里は鏡となりけり
折れかけの芍薬支えやりにけり

菊地せつ子
平間 幸恵
佐藤 隆志
菊川 いつ子

柳壇

四竈 英夫 選

藤の花碧玉溪を飾りをり
万緑や朝練の子ら駈けて来る
若葉萌ゆ枝の透き間を埋めゆく
つばくらの巢作り始め楽しみな
若葉風速くに蔵王深呼吸
春嵐連休期間居座りし
【評】一句目、夫を亡くし畑仕事をしていると、寂しくて涙がこぼれる。色々の鳥が頑張れ頑張れ！と大きな声で励ましてくれる。
二句目、東北弁でも秋田青森山形ではそれぞれ違う。隣の人の国訛の語に、長閑な心地になっていく。
三句目、田植を済ませた田は、朝日に輝き夕日に染まり空を映して鏡のようだ。山里の美しい景。

「とあるぞ」老いの実力米作り
フードレス野菜切れ端味噌汁に
トランプさんいつもニュースの的となり
山桜過疎も満開花浄土
はらはらと風に散り散る花絨毯
たんぽぽに誘われ進む散歩道
まだ出来る楽しみながら畑仕事
何もかも値上げ品薄驚かぬ
処方箋早寝早起き医者要らず
枯れ庭や荒らしてゴメン亡夫に詫言
【評】一句目、米の値上がりで急にやる気の出た米作り。老いの身など吹き飛んだ。米は売るくらいあると喜んで辞任した大臣もいた。
二句目、食べ物は粗末にしてはいけないと親の教えを思い出す。一方、大食いテレビ番組なども。庶民の心情を逆なでする思いが。
三句目、トランプ大統領の一手一投足が世界を揺るがす。大國の影響力の大きさを思い知る。「トランプと妻の顔色見て暮らし」

Shiroishi Market

フレッシュマーケット

～地元農産物の魅力を発信～

地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします。
～白石市直売所連絡協議会は、地産地消を推進！～

市内の農産物
直売所情報▶



羽山産直市場「わんこの家」

「わんこの家」は、白川地区の国道113号沿いに位置し、市内外からのお客さんで賑わっています。直売所では地元の新鮮野菜のほか、ハチミツや卵を販売しています。併設する食堂では、豊富なメニューを取り揃えていますので、ぜひお越しください！

- 営業時間 【直売所】毎週土・日 10:00～15:00
【食堂】毎週土・日 11:00～14:00
- 住所 白川犬卒都婆字岩ノ上32-2
☎090-7794-8640



▲地区名から名付けられた「わんこの家」



▲オススメは夏季限定「冷やしサラダ中華」

☎農林課 ☎22-1253

皆さんからのすてきな情報を待っています！／

まちかどズームイン



▲真剣に苗を植え付ける児童たち

歴史と文化の継承を 大鷹沢「孝子堂八枚田」で田植え

5月26日、奥州白石あだ討ち^{ばなし}で有名な大鷹沢地区「八枚田」で田植えが行われました。田植えを通し地元の歴史と文化を次世代につなぐため、大鷹沢小学校3～4年生の11人が参加。児童らはもち米の苗を真剣な表情で植え付けていました。八枚田の維持管理は白石陽光園の皆さんにご協力をいただいています。



▲自衛隊が炊き出ししたご飯でおにぎりを作る高校生

訓練で高まる防災力 白石市総合防災訓練

6月8日、震度6弱の地震が発生した想定のもと、総合防災訓練を実施しました。今回の訓練では、白石工業高等学校で自衛隊による炊き出し訓練を実施。訓練参加者は、婦人防火クラブや白石工業高校の生徒などがにぎったおにぎりを試食しました。今後も訓練を継続し、いざという時に備えましょう。



▲あそびうたコンサートで楽しく踊る子どもたち

遊んで学んで笑って 第48回白石市こどもまつり

5月25日、中央公民館で「第48回白石市こどもまつり」が行われました。市内の子どもたちが多数参加し、ペットボトルボウリングや丸太切り体験などの身体を動かすゲーム、工作コーナー、人形劇などを楽しみました。会場には笑顔と元気な声があふれ、子どもたちは思い思いにイベントを満喫していました。



▲事業所周辺の清掃活動をする参加者

清掃で地域とつながる NECプラットフォームズ株式会社地域貢献活動

6月6日、NECプラットフォームズ株式会社白石事業所の皆さんが、毎年恒例の事業所を中心とした清掃活動を行いました。今年も従業員が協力し、ごみ拾いや草取り、花のプランター設置などに取り組みました。同社は今年8月をもって新会社へ変更となりますが、今後も地域への貢献と環境への意識強化を継続していくとのことです。